

地域住民による NPO と行政が協働 ～ NPO 法人きらめき紀の川～

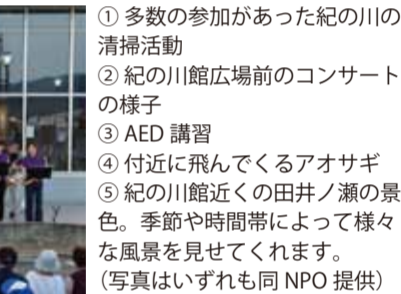
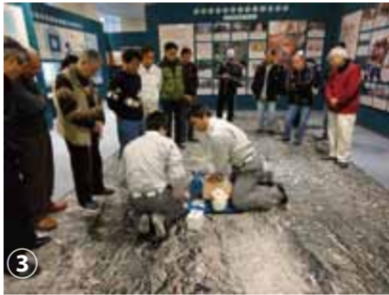
和歌山市有本、紀の川大堰のそばに「水ときらめき・紀の川館」があります。国土交通省の管理施設として、2003年に設立されました。紀の川流域の暮らしや歴史などを学べる施設として、模型やパネルが展示されており、屋上からは紀の川大堰周辺だけでなく、和歌山市内が展望できる、誰でも利用できる施設です。こちらの施設を拠点に、地域を巻き込み地域づくりをしている NPO 法人をご紹介します。



紀の川大堰

活動をはじめたきっかけ
09年に実施された「事業仕分け」のため、「紀の川館」が廃止されるという話が起きました。地域のみならず「あんなに立派な施設が廃止されるのは惜しい」と感じたといいます。

活動の成果
「つねに新しい企画を考案できるように心がけています。9月28日には、紀の川たそがれコンサートを開催予定ですよ」と理事長の藤上さん。



① 多数の参加があった紀の川の清掃活動
② 紀の川館広場前のコンサートの様子
③ AED 講習
④ 付近に飛んでくるアオサギ
⑤ 紀の川館近くの田井ノ瀬の景色。季節や時間帯によって様々な風景を見せてくれます。(写真はいずれも同 NPO 提供)

活動内容
現在、毎週日曜に施設を利用したイベントを開催しています。押し花教室やパソコン

これから先の想い
多くの人にきらめき館を知ってほしい。そのためにも、ひとつの法人だけでなく、企業、行政、関係団体など連携をとり、活動を広げていきたいと藤上さんは言います。

活動の成果
同 NPO が活動を始めると、日曜の施設の利用は年間わずか780人にとどまっていたといわれています。NPO が事業を実施するようになり、日曜の利用者は年間2700人になり、その後も増え続け、昨年度は4000人を超えました。実に5倍に

活動の成果
「つねに新しい企画を考案できるように心がけています。9月28日には、紀の川たそがれコンサートを開催予定ですよ」と理事長の藤上さん。



みんなでつくる情報板 わかやまイベントボード

- 「活動現場が生んだ、ホントの課題が見つかる対話術」
想いはあるのになかなか先に進めない、そんな経験をお持ちの方に対話について紹介。
日時 8月24日(日) 14:00～16:00
場所 T-Labo (みその商店街)
講師 宮下和佳さん
内容 インド・ネパール・飛騨高山で地域資源を生かしたコミュニティづくりに取り組んできた実績から生み出した「シンプルな対話を通して本当の課題を見つける方法」を学びます。
参加費 2000円
定員 20名(申込み必要)
申込みは専用サイトから。
<http://form1.fc2.com/form/?id=794580>
問い合わせ NPO 法人ソムニード関西事務所 (0798-31-7940)
- 笑ろてるババがええやん！
父親とお子さんを対象とした講座です。
日程 8月24日(日) 14:00～15:30
場所 和歌山市東部コミュニティセンター
講師 和田憲明さん
内容 絵本と手品、講演、レクチャー
このほかの情報もたくさん掲載！「わかやまイベントボード」URL <http://eventboard.shiminjuku.jp/>
PC版 <http://eventboard.shiminjuku.jp/>
携帯電話版 <http://eventboard.shiminjuku.jp/m/>
- 「活動現場が生んだ、ホントの課題が見つかる対話術」
対象 6歳未満の子どもと保護者 30組程度(申込み必要)
入場料 無料
問い合わせ・申込み 山東まちづくり会 (sandomachikai@gmail.com)
- もっと知ろう和歌の浦講座
県公館で和歌浦の歴史を学びます。
日時 8月30日(土) 13:30～15:00
場所 和歌山県公館
参加費 無料(申込み必要)
内容 紀州東照宮・和歌浦天満宮について学びます。
申込み 和歌の浦まちなびの会 (073-446-2381)
- リノベーション講演会—岐路に立つ地方都市—「つくる」から「使う」時代へ
今年度第2弾です。
日時 9月4日(木) 19:00～21:00
場所 和歌山市あいあいセンター 6階ホール
講師 西村浩さん(株式会社ワークヴィジョンズ代表)
参加費 無料(申込み必要)
問い合わせ・申込み 市民のわかやま (FAX 073-428-2688, Email renov@shimin.or.jp)

■NPO 法人きらめき紀の川
ブログ <http://www.kirameki-kinokawa.com/>
■水ときらめき紀の川館
〒640-8390 和歌山市有本 462
(国道 24 号線地蔵の辻交差点を北進、紀の川堤防上流 900m)
開館時間 9:30～16:00
休館日 土曜日、祝日、12月28日～1月4日)
TEL 073-423-2080 FAX 073-402-3622

■イベント
きれいな夕日を背景に 第2回紀の川たそがれコンサート
日時 9月28日(日) 16:00～
場所 水ときらめき・紀の川館広場(雨天時は屋内)
当日は 20 時までは館内を解放します。
出演 YUMEKOKO 60TH (バンド)、Halau Hula O Kemelealoha (フラダンス)、喜笑花 (よさこい)
主催 NPO 法人きらめき紀の川
TEL 073-472-2786 (藤上さん)
お気軽にお越しください。

募金の使途について

募金活動終了後、その募金により梅干しを仕入れ、スタッフが福島県いわき市へ届けます。

梅干し提供のお願い [身近なことから応援を。]

梅干し(種別は問いません)の提供も受け付けています。商品として販売されているもので未開封、賞味期限の明記があるものに限りです。ご提供いただける方は下記までお問合せください。

ボランティアスタッフ募集と協賛金のお願い

梅干しの包装作業をお手伝いいただけるボランティアを随時募集しています。ご協力いただける方(個人・団体問いません)は下記のお問合せ先までご連絡ください。また、本プロジェクトの趣旨にご賛同いただける方の協賛金(一口1000円)を募っています。集まった協賛金は福島県いわき市への搬送費用などに使わせていただきます。ご協力いただける方は下記の振込口座へお振込みいただくかお問合せ先までご連絡ください。ご協力いただいた方に活動報告などをお届けさせていただきます。下記の URL にアクセスしていただき、「募金の受付(ご案内)」をご覧ください。

【協賛金振込口座】
ゆうちょ銀行【記号】14760【番号】5221531
【受取人名義】ファースト・タッチ
◆他金融機関からのお振り込みの際は次の内容をご指定ください。
【店名】四七八(読み ヨンナナハチ)【店番】478
【預金種目】普通預金【口座番号】0522153
【受取人名義】ファースト・タッチ
※振込手数料はご負担下さい

【プロジェクトに関するお問合せ先】
1st.TOUCH 和歌山
Mail firsttouchplus1@gmail.com
URL http://blog.livedoor.jp/first_touch_smile/

先日、わかやま NPO センターが事務局を担当した、東日本大震災救援活動者応援基金「支える基金」の最終助成公募で採択された、「梅★ヒトツブるじえくと」が活動しました。

企画・運営を担当している「1st.TOUCH」からメッセージをいただきました。

あの日、あの時、駆けつけることができなかった人、想いを形にできなかった人、今だからこそ私にできることは何だろうか、何かできないだろうかかと考えている皆さんのプロジェクトへの参加を呼びかけます。これまで災害時に

「1st.TOUCH 和歌山とは」
～あなたが笑うまで～をスローガンに、ふだんの暮らしの「幸せ」を分けあえる「まち」づくりを応援する民間のボランティア・市民活動団体です。
防災・減災を視点に、毎日の生活の中での「助け合い」や「思いやりや優しさ」を育むプログラムを企画・提案していきます。誰もが大切にされ、希望や愛を持ち、主人公として暮らしていける「ふるさと」づくりへの寄与と、未来に向けて、励まし合える「つながり」を広げることを活動の目的としています

梅干しを福島に送ろう！募金受け付け開始 1st.TOUCH(ファーストタッチ)